

コード	40403
作成年度	23年度

基本事業評価表

基本事業名称	うどん産業の育成
--------	----------

総合計画の位置付け	
政策名称	自立する産業の育成、雇用の確保
施策名称	次世代のしまの可能性を広げる産業づくり

課コード	117	関係課名	
主管課名	観光物産課		

基本事業の目的

五島手延うどん生産者が商品の品質向上の意識や技術を高め、五島手延うどんが消費者に信頼できる商品として認識される事を目的に、認定工場、認証商品の制度を確立する。また、信頼できる商品としてのブランド価値を高め、需要増を図り、新たな雇用を創出することを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	認定工場	成果指標名称 2	うどん出荷額
成果指標の積算根拠	認定工場数 (15社) ÷ 町内工場数 (35社)	成果指標の積算根拠	うどん出荷額 ÷ うどん出荷目標額
目標達成年度	平成23年度	目標達成年度	平成23年度
目標達成数値	35社	目標達成数値	1,600,000千円

年		度		H19	H20	H21	H22	H23
成果指標 1	目標 A	単位	社	35	36	35	35	35
	実績 B		社	12	15	15	15	
	達成率 B/A		%	34.3	41.7	42.9	42.9	
成果指標 2	目標 A	単位	千円	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000	1,600,000
	実績 B		千円	850,000	1,000,000	1,250,000	1,060,000	
	達成率 B/A		%	53.1	62.5	78.1	66.3	

1次評価	現状	事業を行ってきたことにより、全国的な知名度は上がっている。ただ認証制度への認知度は低く、生産者の意識は高まったものの確立できてはいない。また、乾麺市場の縮小に加え、景気の落ち込みで五島手延うどんの売上げも苦戦している。
	課題	五島手延うどん出荷額減と認証制度の確立を目指した活動を実施している長崎県五島手延うどん振興協議会の組織力の強化が課題となっている。
	改善	認証制度の周知に力を入れ、認証商品を差別化し、ブランド力のある商品として全国に向けて販路拡大を図る。また、認証商品に貼る認証シールの販売売上金で長崎県五島手延うどん振興協議会の収益を上げ、組織力の強化を図る。

2次評価	景気の落ち込み等もあるが、出荷額の推移から宣伝事業等の効果が成果となってきている。引き続き事業を推進することで、認定工場の質の向上とともに島内うどん産業の雇用増加が期待できる。今後も更なる産業育成に努めること。
------	---

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。